

京機短信

No.184 2012.06.05

京都大学機械系工学会(京機会) tel.& Fax. 075-753-5183 E-Mail: jimukyoku@keikikai.jp ______

URL: http://www.keikikai.jp 編修責任者 久保愛三

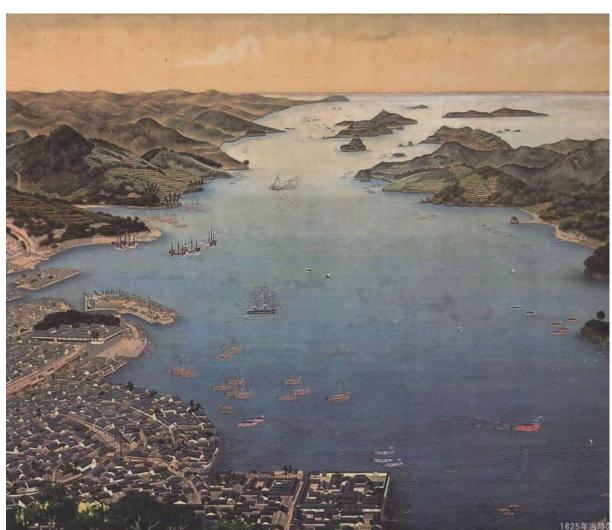
長崎造船所の歴史

平成24年度の京機会総会は三菱重工さんのお世話で長崎にて開かせて頂きました。三菱重工さんには本当にお世話になり、有り難く御礼申し上げます。

その時のバークガフニ 教授の長崎の歴史の話のつづきではないですが、 元三菱重工の現京機会会長 藤川卓爾さん(昭和42年卒)に長崎造船所 の歴史を御執筆頂きました。 (世話人)

1. はじめに

三菱重工業長崎造船所は徳川幕府の長崎鎔鐵所を起源とし,昨年(平成19年(2007))に創業150周年を迎えた.本稿では,長崎造船所の創業から現在まで



を返日重中船舶械展た役紹る振り本工で舶用のにし割介・り,の業も,機発果たをす

の歴史

図1 1825 年当時の長崎港1)

2. 創業時代·揺籃期¹⁾

幕末の嘉永6年(1853),徳川幕府は開国の方針を決め、鎖国時代に外国への唯一の窓口であった長崎に海軍伝習所を置いた。長崎海軍伝習所総取締の永井玄蕃頭尚志は海軍の人材を養成することと並行して、海軍の軍艦の補修工場を建設することの重要性を感じ、安政2年(1855),江戸からの許可を待たずに独断でオランダ海軍中佐ファビウスに製鉄所の建設を依託した²⁾。安政4年(1857)10月10日、長崎港西岸の飽の浦の地に、長崎奉行、オランダ人技師などが立会い長崎鎔鐵所の建設を起こした。

長崎鎔鐵所は長崎製鐵所と改称し、文久元年(1861)に完成した。長崎製鐵所は明治維新(1868)とともに明治政府の管理となり、翌年には小菅船渠をグラバーから買い上げた。明治12年(1879)には、当時東洋最大の立神船渠を完成させた。



3. 明治・大正の時代1)

三菱の創設者・岩崎弥太郎は、三菱社の社有汽船の修理施設として、本格的な造船・造機工場の経営を意図し、明治 17 年(1884) 7 月 7 日、工部省長崎造船局を借り受け、「長崎造船所」と改称して経営に乗り出した。これが三菱重工業の創立となる、明治 20 年(1887)、払下願を申請し、「長崎造船所」は名

実ともに三菱社の経営となった.長崎造船所は官営時代にはなし得なかった 鉄船建造にいち早く着手し、積極的な設備投資を続けて、明治38年(1905)頃 には東洋一の造船所と称されるようになった.

船舶の主機は最初は往復式蒸気機関であった. 明治23年(1890)竣工の筑後 川丸に初めて長崎造船所製の520PS三連成機関が搭載され,明治31年(1998) 竣工の常陸丸には,2×3,847PSの三連成機関が搭載された³⁾.

その後、軍艦用や商船用に蒸気タービンが輸入され始め、明治41年(1908)、 義勇艦桜丸にパーソンス式3軸直結リアクションタービン(合計8,732PS)が国 産第一号舶用タービンとして搭載された⁴⁾. 初期の蒸気タービンはプロペラ直 結型であったが、大正2年(1913)、安洋丸に国産初の減速装置付蒸気タービン が採用され、大正10年(1921)、箱根丸に初めて2段減速式の蒸気タービンが 採用された、大正末期ごろ登場したディーゼル機関の優秀性からこれを装備 する客船、定期船の建造が増えた。

4. 昭和の時代

4. 1 戦前・戦中期^{1),3)}

昭和元年(1926)竣工のもんてびでお丸に長崎造船所製第一号スルザー式ディーゼル機関が搭載された。その後、昭和4年(1929)竣工の浅間丸の姉妹船で翌年竣工した龍田丸にも長崎造船所製の 4×4 ,000PS スルザー式ディーゼル機関が搭載された。初期のディーゼル機関は燃料油空気噴射式であったが、昭和7年(1932)、南海丸用に燃料油無気噴射式のMS ディーゼル機関が搭載され、昭和14年(1939)にはあるぜんちな丸、ぶらじる丸用に11気筒のMS ディーゼル機関が搭載された。また、複動式のMSD 型ディーゼル機関も製作された。MS ディーゼル機関はその後昭和30年(1955)までに84台、約43万PSが製作された。

昭和16年(1941)12月,太平洋戦争が始まると,輸送力の増強が重視され,船舶建造は重要産業の筆頭となり軍事生産が強行され,艦艇建造と同時に貨物船,油槽船の建造も急増したが,相次ぐ船腹の喪失により量産計画,資材節約を目的にした船型,戦時標準船が制定され,国内各造船所で建造された.昭和19年(1944)8月11日,初めて空襲被害を受け,翌昭和20年(1945),ますます激化した空襲により被害を受けた.8月9日,原子爆弾により長崎市北部は廃墟となった.

ここまで来た!日本の燃料電池自動車

(その 5)

昭和39年機械科卒 平 忠明

経産省は、スマートコミュニティーの実現に対しては、一般家庭および集合住宅等でのコジェネの開発・普及にも注力しており、石油、ガス・電力各社が、各家庭で改質された水素ガスを燃料とするシステムの開発と普及に努めている。

標準家庭の家族4名の場合では、1 KW の SOFC 型燃料電池でほぼ十分とされており、スマートグリッドと組み合わせれば、無駄のない発電・給電が確保される。

現在、各社の特徴を有するシステムがすでに開発・市販されているが、2012 年度には、総設置台数で、15,000 基に達すると予想されている。

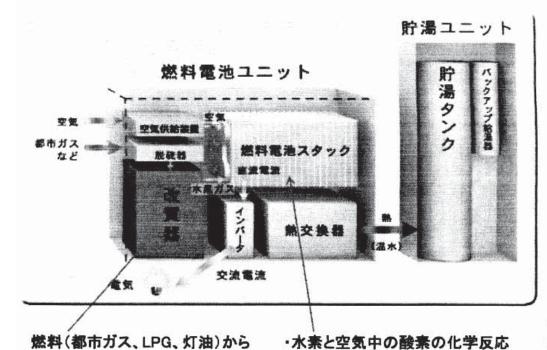
市販価格は1基200万円を切るメーカーもあり、経産省の補助金約100万円(現時点での予算)を前提にすれば、今後さらに普及が促進されると期待されている。

家庭用燃料電池(エネファーム)



家庭用燃料電池(エネファーム)を世界に先駆け、2009年5月から販売開始

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)の概要



水素を取り出す。

- ・水素と空気中の酸素の化学反応 により、電気をつくる。
- ・発電時の熱からお湯をつくる。



図15 家庭用燃料電池(エネファーム)

家庭用燃料電池の現状と普及シナリオ

- ●長期エネルギー需給見通し(平成20年5月総合資源エネルギー調査会・需給 部会)において2030年の目標案積台数は250万台。
- ●エネファームシステム価格について、2015年頃には量産効果により約70~80万円。
- ●現在は固体高分子形燃料電池(PEFC)が市場に流通しているが、 今年度より、発電効率が高い固体酸化物形燃料電池(SOFC)が商業化。

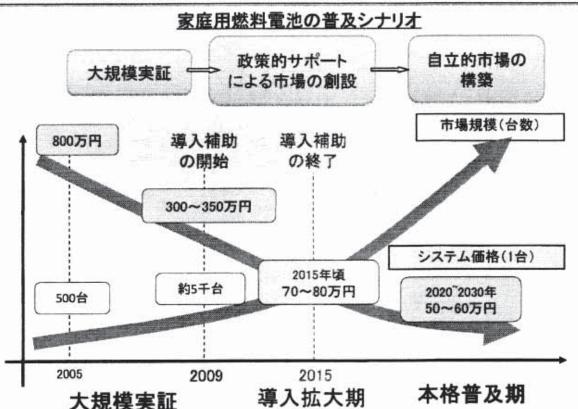


図16 家庭用燃料電池 (エネファーム)

日本自動車3社のFCVの開発

日本の自動車3社:トヨタ、ホンダ、日産は1995年以降、基礎研究に続いてFCVの開発に着手し、その後も段階的に改良された試作車を発表してきている。世界的には、ダイムラー社に開発・試作車発表においては若干の遅れをとったが、筆者は、現時点では日本が開発の最先端を走っていると考えている。燃料電池の発電本体のスタックについては、カナダのBallard 社が先行し、日本3社ともに、開発初期段階では当社製品を導入したが、現在では各社がスタックを自社開発し、発電効率は飛躍的に向上している。なを、Ballard 社はその後自動車用から撤退し、固定式燃料電池に特化している。

(つづく)

北朝鮮の「銀河3号」発射失敗と各国の対応 (その2)

―北朝鮮の長射程ミサイル発射実験の失敗の背景とその影響―

平成24年5月7日 昭和47年卒 矢野義昭

韓国側のミサイルの残骸引き揚げによる深刻な打撃

しかも今回、「銀河3号」のバラバラになった本体が韓国側によって引き上げられるかもしれないという大失態を犯している。 韓国国防部は4月16日、北朝鮮の「銀河3号」の残骸捜索・引き揚げ作戦を、4月17日午後5時を期して打ち切ると発表している。海面に衝突してバラバラに壊れ、海底の砂にもぐったり海中で流された可能性が高く、海洋ごみとの区別もむずかしいとの理由と報じられている。

しかし、「銀河3号」の破片の情報的価値はきわめて高い。エンジン本体とは言わないまでも、外郭を構成していたアルミ合金などの部品の残片を回収するだけでも、北朝鮮のミサイルの技術水準を知る大きな手がかりになるはずである。エンジンなら少々の衝撃でも粉々にはならず、部品は回収できる可能性が高い。韓国としては、万難を排して回収し徹底的に分析評価しなければならないはずである。今回の回収打ち切りとの発表は、大々的に引き揚げ作戦をすると、北朝鮮の特殊部隊などによる奪回や妨害・破壊工作を誘発することを懸念して、意図的になされたものではないだろうか。今後も米国と協力し、潜水艇などにより、エンジンの部品などの捜索と引き揚げが試みられる可能性はある。

他方、韓国国防部は4月19日、韓国が独自開発した射程1,000 キロ以上の 巡航ミサイルと射程300 キロとみられる弾道ミサイルの試射場面の動画を公表 し、同ミサイルを実戦配備済みであることを発表している。 韓国軍は北朝鮮 のミサイル戦力の実力を見極め、まだ抑止力とするほどの信頼性はないとみ て、むしろ自国のミサイル戦力を誇示することにより、単に北朝鮮の挑発を抑 止するだけでなく、北朝鮮指導部の威信を揺るがせ優位に立つための外交攻勢 の基盤づくりをしているともとれる。

今回の北朝鮮のミサイル発射失敗をきっかけに韓国側は、北朝鮮の新体制が固まりきらないうちに、軍事的威圧と外交攻勢をかけ、望ましい方向への体制の変革を促そうとする長期対北戦略を追求することになるかもしれない。 北朝鮮としては、国内的には「失敗は成功の元」などと理屈付け、何とか人民に説明し威信を保つことは可能であろう。確かに、ミサイルやロケットの開発に失敗はつき

ものであり、大国でも何度も失敗を重ねている。その意味では、北朝鮮が失敗しても「恥」とは言えないであろう。またそのミサイル技術を過小評価することもできない。政治的には、新指導部にとっては、軍に責任を押し付け、強くなりすぎた軍への統制力を取り戻す好機となるかもしれない。 しかし、軍事的な観点から見れば、今回の失敗は、抑止力の欠如という弱点を国際社会にさらけ出したことにより、対外的な威嚇力の低下を招く。このことは、瀬戸際外交を得意としてきた北朝鮮にとり、大きな痛手となるであろう。

ないとは言えない米国の北朝鮮の核実験場に対する攻撃

米国はこの機に乗じて、北朝鮮に対し強硬姿勢を強めてくるであろう。特に問題となるのは3度目の核実験である。核実験用の穴は埋め戻され核実験の準備は整ったとの韓国の報道もある。 しかし3度目の核実験の確実な兆候を米国が把握すれば、米軍の精密空爆による予防攻撃がないとはいえず、核実験を強行すれば、米軍の懲罰のための空爆もなしとはしない。それは以下のような理由による。

ミサイルの発射に今回失敗したことで、少なくとも現時点では、米国本土に届く信頼性のある核ミサイルを北朝鮮が保有していないことは明らかである。しかしこのまま放置しておけば、数年後には再発射し、さらに能力を向上させ、いずれは大陸間弾道ミサイルの発射に成功するであろう。今の時点で北朝鮮の核ミサイル開発能力に打撃を与えておけば、大幅にその能力を削ぎ、開発を遅らせられる。そのように米国が判断する可能性は高い。

開発能力の中でも、ミサイルは今回の失敗で当面脅威度が低下した。しかし核 弾頭の開発は進んでいる。今後、北朝鮮が核実験を繰り返せば核弾頭の小型化は 進み、その脅威度は増す。特に、ノドンやムスダンを実戦配備しているとみられ ることから、これらのミサイルの弾頭に搭載できる核弾頭は、日韓台、グアムな どの在日米軍と同盟国にとり直接の脅威となる。同盟国への核恫喝にも利用でき る。当面優先すべきことは、核弾頭の開発阻止である。

米軍はいま無人機の開発と運用に力点を置いている。有人機を使わなくても、ヘルファイアー搭載型グローバルホークと無人偵察機を併用すれば、精密攻撃は可能である。有人機を使えば、バンカーバスター(地下侵徹型特殊爆弾)の改良型で地下70メートルまで破壊できる。 一般に地下の核施設は発見が困難で、位置を正確に特定できず、空爆できない。空爆しても地下数百メートルにあれば、バンカーバスターでも破壊できない。しかし地下核実験場は脆弱である。地上のモニター施設と地下の核爆発施設との間は、データを送るためのコードなどで連結され、連絡坑の埋め戻し箇所は偵察衛星などにより場所を特定できる。これら

の施設は移動も秘匿もできない。この入り口近くの坑道とモニター施設を破壊すれば、核実験は当面できなくなり核弾頭の開発は遅れるであろう。 特に現在準備が確認されている豊渓里(プンゲリ)の核実験場は、日本海に近く、日本海側からの攻撃に対し脆弱である。洋上から巡航ミサイルや無人機を密かに発進させ奇襲攻撃を加えることもできる。

このように、目標は確認でき脆弱であり、しかもそれを破壊できる軍事的手段を持っているならば、米軍が軍事作戦により核実験阻止を試みることはありうるとみるべきであろう。

欧米では、イランの地下核施設に対してイスラエルがいつ空爆に踏み切るか が注目されているが、北朝鮮の核実験阳止のための空爆の方が容易であり、それ だけ可能性も高いと言える。北朝鮮で成功すれば、イランへの重大な警告にもな **りイランからも核開発問題での譲歩を引き出せるであろう。 特に米国はいま大** 統領選挙戦の最中にあり、共和党はオバマ政権が、今年二月の合意で北朝鮮に対 し安易に融和策をとったことを非難している。失業問題も依然として深刻であ る。オバマ大統領としては、ここで北朝鮮に対し強硬策をとり成功させて、一挙 に国民の支持を得たいところであろう。 特にオバマ政権は、ビン・ラディンの 殺害では、無人機と特殊部隊を活用して成功した経験があり、現在のパネッタ国 防長官は当時CIA長官として成功の立役者であった。オバマ支持は一時高まっ た。再度同様の試みに出たとしても不思議ではない。核実験以外の、何らかの 軍事的挑発行動に対する反撃も、同様に可能性はなしとしない。韓国軍も、これ までのように自制するだけではないかもしれない。韓国軍は巡航ミサイルや弾道 ミサイルの実戦配備を公表している。米軍と連携し反撃に出る可能性もありう る。ただし米韓共に、大規模な地上軍を使用したり、過度の損害を北朝鮮に与 えることは避け、精密空爆による限定目標への攻撃に止めると見られる。米国 は、シリア情勢が落ち着くまでは行動に出ないかもしれないが、シリア情勢が安 定化に向かえば、今年の夏ごろまでに金融制裁などで圧力を強めていくであろ う。それに対し北朝鮮が、挑発行動に出た場合に、これまで述べたシナリオが発 動される可能性はなしとしない。

今回のミサイル発射の失敗は北朝鮮の軍事態勢の弱点をさらけ出した。弱点を さらけ出せば、これまで成功してきた瀬戸際政策が逆にリスクを生むかもしれな いことを、北朝鮮指導部はよく考えてみるべきであろう。

(おわり)

第9回 京機カフェ・文楽鑑賞会

国立文楽劇場において人形浄瑠璃・文楽の「摂州合邦辻」、「伊勢音頭恋寝 刃」および「契情倭荘子」を味わっていただきます。

- •場所 国立文楽劇場 大阪市中央区日本橋 1-12-10 地下鉄 堺筋線 日本橋駅7番出口徒歩1分。千日前通りに南面していま す。Tel 06-6212-2531
- ・日時 平成24年7月28日(土)午後2時開演、終演後の懇親会は館内 文楽茶寮にて6時頃からの予定。
- 会費 入場料・文楽茶寮での懇親会費用を含み次の通りです。会費は当日 お支払い下さい。 京機会員および同伴で家族 5,000円 学生2,500円 (懇親会不参加の場合はそれぞれ 3,600 円、1,800 円となります。

正面入り口付近で会費をいただきチケットをお渡ししますので、13時50 分までに受付を済ませて下さい。遅れる場合は並木携帯までご連絡下さい。 30席限定ですので、申し込みはお早めに。舞台上方には字幕が出ますし、 イヤホンガイドの貸し出し(有料)もあります。また解説の床本を購入ご希望 の方は受付け時にお申し出ください(割引有)。

・演目

1) 摂州合邦辻 (せっしゅうがっぽうがつじ) 合邦庵室の段

2) 伊勢音頭恋寝刃(いせおんどこいのねたば) 古市油屋の段・奥庭十人斬りの段

3) 契情倭荘子 (けいせいやまとぞうし)

蝶の道行

大阪府天王寺区、四 天王寺西門から逢坂を 西へ下ったところにあ るお堂が、お芝居の舞 台となる、合邦道心の 庵室「閻魔堂」です。 その左側を下へおりる 小さな石段があるのが 合邦が辻。この名を2 つに分けて、父の名を





合邦、娘をお辻(玉手御前)としたと伝えられています。四天王寺の西門で 西に沈む夕日を拝み、西方浄土を偲んだと伝えられる俊徳丸、今も病気平癒 を祈願するため、多くの方が閻魔堂を訪れています。(『摂州合邦辻』ゆか りの地を尋ねて~日生歌舞伎通信 Vol.2 より)

申込み 京機会ホームページよりお願いします。

http://keikikai.jp/shibu/kansai/cafe/cafe_bunraku.html

定員は30名です。

銀友会(昭和36年卒) 報告

学部卒業昭和36年度の銀友会では、昨春、卒業50周年記念集会を企画しておりましたが、震災後の自粛ムードのため、中止しておりました。 その後今年になって再計画し、去る4月8日、熱海は、ニュー フジヤホテルにて、会員45名ほどのうち、広島からの遠来の会員を含めて、23名が集い、超快晴にも恵まれ、成功裏に開催することが出来ました。



ホテル内三か所にある、露天風呂めぐりや、付近の散策の後、待望の宴会となり、丸50年振りで会う面々とも感激のうちに深夜まで話題が尽きないほどでした。翌日も快晴で、MOA美術館コース、熱海城行きコース、海岸散歩コース、等々、又車で来た人は箱根方面に足を延ばすなど、それぞれの思いでエンジョイののち、大なる元気をもらって散会いたしました。 次回は、きっと京都周辺等、関西にての会合を期待しつつ、。。。

幹事役 小野雄司拝

S42 年関西同期会

平成24年4月28日(土)、大阪のホテルグランヴィアの「なにわ食彩しずく」にて542年関西同期会を開催しました。538年同期入学で543年卒の3人も含めて22人が出席しました。関東から2名、中部からも2名が参加し卒業以来最多数の同期会となりました。卒業以来、初めての再会もあり、思い出話が弾みました。来年も6月1日(土)に開催することとしました。

京機会 542 学年評議員 藤川卓爾

出席者:有光、浦川、大沼、小津、加藤、河合(幹事)、後藤、小林、榊原、 坂本、城下、杉本、椿本、戸谷、中野、藤川、藤田、堀家、安田、吉 野、渡辺 清治、渡辺 光寛



-- 京機短信への寄稿、 宜しくお願い申し上げます---

【要領】

宛先は京機会の e-mail: jimukyoku@keikikai.jp です。

原稿は、割付を考えることなく、適当に書いてください。 MS ワードで書いて頂いても結構ですし、テキストファイルと図や写真を別のファイルとして送って頂いても結構です。 割付等、掲載用の後処理は編集者が勝手に行います。 宜しくお願い致します。

S42 年関東同期会

平成24年5月11日(金)、北品川の「金時」にて恒例の関東同期会を開催しました。大阪、仙台と静岡からの参加もあって14人集まりました。仙台の清野氏が持参した東北大学今村教授の「3.11東日本大震災ビデオ」を見て昨年の惨事を振り返りました。今回も清野氏が予め被災地東北産銘酒一升瓶を3本送ってくれましたので、「金時」の女将も一緒に全員で銘酒を味わいました。京機会542学年評議員 藤川卓爾

出席者: 岡 毅遥、清野 慧、後藤 周一、長崎 啓(幹事)、中野 善文、楢村 勝、林 正広、平尾 隆、藤川 卓爾、前野 幹彦、元木 敏雄、若園 修、 渡辺 潔、渡辺 光寛



野次馬話 第48話 「諺の曲解或いは捩れたコメント」 その5

S43 卒 遠藤 照男

ひねくれた性格の筆者が、たまには真面目なコメントも交えながら、有難い諺に捩れた解釈を 加えた。 ☆印は真面目なコメントであることを示し、 ●印は字句を若干置き換えて捻り、

・は適当な解釈を記している。

馬耳東風

- ・春風が右の耳からはいって、そのまま左の耳から出て行った。反応は なかったね。
- ●馬餌豆腐
- ・オカラは栄養満点。いい競走馬に育つ。

瓢箪から駒

- ●票、歎から駒
- ・次の選挙で票を集めるのは、親の死の愁嘆を如何に訴えるかにかかっている。いざ弔い合戦だ。

馬子にも衣装

- ●孫にも衣装
- ・娘に小判や真珠をつけてくれただけでなく、孫にまで、着物の面倒をで見てくれた。 馬方、いや、親は有難い。お陰で、着物と同じように可愛いいと褒めて戴いた。

目も口ほどにモノをいう

- ☆目は、モノをいうだけでなく、浮かべる、止める、物を見せる、利く、 合う、立つ、つく、かける、余らせる等、何でも出来る器官である
- ・口から先に生まれて来たみたいに賑やかな人は、目も一緒に喋ると五月蝿そう。

病は気から

- ●病は樹から
- ・ご推察の通り、ここ20年ほど花粉症が旺盛を極めており、私も20年 来の患者である。

羊頭狗肉

・肉屋の店頭に、狗(いぬ)の肉をくわえた羊の頭があった。

論語読みの論語知らず

☆最近(04年春)の国民年金不払い騒動を見ていると、政治家、評論家、TVキャスター等、偉いと云われている人間が、が己は属さない下々の年金制度を論じて下さっていた。自分が払わねばならぬことも判っていない。白々しい限りである。

禍を転じて福となす

- ●鍋(なべ)を転じて拭くと茄子
- ・鍋をひっくり返し布巾で拭き取った。布巾には鍋の具の茄子が残って いたという情景描写をしている。

際限ないのでこれで終り。



京都 金環蝕



1. 日本の漁業は崖っぷち

WEDGE

「獲れない、売れない、安い」

深刻な事態に直面する日本の漁業

国際的視点で日本の水産業を捉えよう

http://wedge.ismedia.jp/articles/-/1880

最前線で各国と買付け交渉をしていると、いつまで同じように水産物を買付けできるのか疑問に思うことがあります。日本は08年時点では、金額ベースで世界最大の水産物輸入国ですが(数量での世界最大は中国)、各国が水産物輸入数量を増加させているのに対し、日本は減少しています。輸入数量が減少すること自体は仕方がないことだと思いますが、これに加え、水揚げが減少している現実が続くと近い将来、どのようなことが起きてくるのか?ということです。

2. 水産業の復興をめぐる論点

国立国会図書館 ISSUE BRIEF NUMBER 751(2012. 5.15.)

http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_3491729_po_0751.pdf?contentNo=1

平成23 (2011) 年3 月11 日の東日本大震災による東北各県を中心とした水産業への被害は、甚大なものであった。この巨大な被害からの復興は容易なことではないが、政府・各自治体とも迅速かつ適切な対応を求められており、民間の各団体からも様々な提言がなされている。 本稿は、政府(東日本大震災復興対策本部)や被災県(宮城県・岩手県)における水産業復興のための提言・計画等に係る概要と共に、水産業復興をめぐる論点や議論の現状を示すものである。議論や論点としては、水産業復興特区(漁業権)、漁港集約、漁獲手法の3 点をとりあげる。

はじめに

- I 政府・自治体の方針
 - 1 「東日本大震災からの復興の基本方針」
 - 2 被災県の復興方針
- Ⅱ 水産業復興をめぐる論点
 - 1 水産業復興特区 (漁業権)
 - 2 漁港集約
 - 3 漁獲手法(IQ/ITQ)

おわりに

3. 明るい未来のつくりかた

ダイヤモンド社書籍 Online

漁業にみる既存システムの限界 打開するのはボトムアップ型イノベーション

http://diamond.jp/articles/-/18707

魚を獲ってから消費者に届くまで、多くの人を介在する現在の市場間取引システム。これを打破できれば、生産者はより多くの利益を得られ、消費者も新鮮な魚をリーズナブルに手に入れることができるはずだ。正面からシステムの見直しといってもなかなか進まないが、突破口は意外にも、日本人の嗜好だった。"生食"信仰一辺倒から、もう少し加工品の美味しさを見直す——消費者と生産者の固定概念を改めることが、地域の問題の具体的で多様な解決策につながりそうだ。

4. 水産加工業の復興に向けた課題と展望に関する調査研究

H24.3 中小企業基盤整備機構

4-1 (水産練製品製造業の先進経営事例調査結果からみる成功のポイント)

http://www.smrj.go.jp/keiei/dbps_data/_material_/b_0_keiei/chosa/pdf/h23suisannereseihin1.pdf 4-2 (水産練製品製造業の産業観光のあり方)

http://www.smrj.go.jp/keiei/dbps_data/_material_/b_0_keiei/chosa/pdf/h23suisanneriseihin2.pdf

5. 変わる農業 変わらぬ農政 「ルビコン河を渡った」大改革

EU 農政改革の歴史こそ 日本が学ぶべき規範

WEDGE

http://wedge.ismedia.jp/articles/-/1863

日本が (AP 改革の歴史に学ぶとすれば、包括的で、適度の関税の下で、まず輸入品と国産品の競争が実現できる制度を構築することではないか。さら に国内市場の縮小を前提に、成長する世界の食料需要を目指した、「輸出を支援できる農政」への転換が必要である。 輸出振興とは、市場アクセス改善(関税引き下げ)を相手国に要求することであり、同時に自国市場へのアクセスも改善する義務がある。そのための 国内農業制度改革が喫緊の課題となっている。国際競争は非常に厳しく、長期的戦略と投資が必要なので、農業界とビジネス界が協調して、慎重に実践的戦略を立案する必要がある。

6. 戦略物資としての食料 Canon Glbl 戦略研 2012.05.17

http://www.canon-igs.org/column/macroeconomics/20120517_1362.html 戦略物資とは、「一国の安全保障上または戦争遂行上不可欠で、その帰趨を左右するほど重要な影響を及ぼす物資、資源をいう」とされています。こういう意味での戦略物資に食料が当たることは、日本だけでなく、どの国でもそうだと思います。しかし、現在の議論は、もう少し違った意味で使われているようです。

7. さよなら「貧農史観」

戦略なきグリーンツーリズム

顧客本位の視点が欠けている

WEDGE

http://wedge.ismedia.jp/articles/-/1892

アジアをはじめ世界の観光客からも熱い期待を浴びる日本の風土・文化だが、農水省や農協など農業関係者の政策は、戦略に欠けた「農村政策」ばかり。顧客本位の視点に切り替え、潜在的可能性に満ちた日本のグリーンツーリズムを活性化せよ。

8. 強い農業の育成を

Canon Glbl 戦略研

2012. 04. 23

http://www.canon-igs.org/column/macroeconomics/20120423_1340.html 農業衰退の原因

TPP に参加すると農業は壊滅すると叫ばれるが、TPP に参加するしないにかかわらず、我が国農業は崩壊しつつある。農業生産額は1984年の11.7兆円をピークに減少傾向が続き、2007年には8.2兆円とピーク時の約3分の2の水準まで低下した。65歳以上の高齢農業者の比率は1割から6割へ上昇している。

農業の収益が低いから、農家の跡継ぎも農業をやろうとはしないし、新規就 農しようという人も出てこない。高齢化はその結果である。 耕作放棄も減 反政策と収益の低下が原因である。

http://www.canon-igs.org/column/pdf/120423_yamashita.pdf

9. 平成23 年度 食料・農業・農村白書 (平成24年4月24日公表)

http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h23/index.html

全文 http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h23/zenbun.html

概要 http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h23/pdf/gaiyou.pdf

10. アグリ・フード・サポート

2012年4月号 日本政策金融公庫 農林水産事業

http://www.jfc.go.jp/a/information/publish/agri-food/1204.html

(本文) http://www.jfc.go.jp/a/information/publish/agri-food/pdf/afs2404.pdf

公庫調査レポート

農業経営動向分析

六次産業化調査

企業の農業参入調査

11. 日本食品マーケティング調査 (フランス) (2012年3月JETRO)

http://www.jetro.go.jp/world/europe/fr/reports/07000921

フランスにおける日本食品の取扱い、流通ルートや、しょうゆ等主要品目別の流通状況を調べた。また、他国産の競合食品についても調査し、日本産食品と他国産を比較することで、日本産食品の強み、価格、賞味期限等日本産食品の抱える課題も調べた。また、2011年3月に日本で発生した原発事故後、フランスにおける日本食品、日本産食品、日本食レストランへの影響についても調査を行った。 2011年11月には、フランスの消費者の嗜好を把握するために、18歳以上のフランス人1,004人にアンケート調査を実施した。日本料理への評価は都市部の若い世代を中心に高くなっており、日本料理に対するイメージとしては、「ヘルシー」が挙げられる一方で、「価格が高い」との声もあった。回答者の8割が原発事故後、日本食品のイメージに変化はないとしている。

日本食品マーケティング調査 (フランス)(2006KB)

http://www.jetro.go.jp/jfile/report/07000921/report.pdf

12. 英国ロンドンを中心とした日本食品マーケティング調査

(2012年3月JETRO)

http://www.jetro.go.jp/world/europe/uk/reports/07000931

欧州のなかでも、英国(特にロンドン)では、日本食は非常に浸透しており、特に「すし」に関しては、多くのスーパーマーケットやカフェでも購入でき、サンドイッチ並みの扱いを受けている。また、すしを含めた日本料理を、高級レストランから外食チェーン店、高級デパートからスーパーマーケット、アジア食材店などのさまざまな場所で目にすることができる。 本調査では、まず、英国の食品市場を概観し、景気が悪化するなかでの消費者の消費行動の特徴を整理している。さらにロンドンとバーミンガムで実施した、日本食に対する消費者の意識調査を通じて、日本食に対するイメージや認知度、すし以外の日本料理の浸透度合いを明らかにした。この意識調査では、福島第一原発事故による消費者の行動の変化についても調査している。また、日本食品の流通状況や、購入・利用している消費者層について小売店とレストランに対して聞き取り調査を行った。

英国ロンドンを中心とした日本食品マーケティング調査(1758KB)

http://www.jetro.go.jp/jfile/report/07000931/report.pdf

13. 欧州の日本食品市場、震災から1年後の現状(2012年4月 JETR0)

http://www.jetro.go.jp/world/europe/eu/reports/07000911

2011年の日本のEU向け食品・農林水産物の輸出額は約246億円と前年比ほぼ横ばいだった。東日本大震災による影響、日本食品市場の維持に一定の役割を果たした日系メーカーによる海外生産品の事例、震災から1年後も人気の

日本食品などの欧州主要国での日本食品市場の動向を紹介する。 欧州の日本食品市場、震災から1年後の現状(1583KB) http://www.jetro.go.jp/jfile/report/07000911/eu_jp_food.pdf